

//二十一世紀の南国市を考える//

あけましておめでとうございます。

恒例となりました新春座談会は、市長・議長さんとともに、戌年にふさわしく「二十一世紀に備むを燃やす市内各

高校・高専の三年生」をお集まりいたしました。

「にぎわいのあるまち」

「健康で文化やスポーツに親しめるまち」

「生涯学習ができるまち」

「快適な環境で住みよいまち」など南国市づくりを、大いに語っていました

いに語っていました



大田 市長



見 議 長

ワーアップシティ地区。まほろばの里アルカディア整備地区とこれに隣接して、重点的に整備すべき事業の役割も受け持っています。
南国市の人口は、平成二年の国勢調査で四万六千人、昨年（平成二十六年）の十一月末日で四万八千人となりました。

この人口を基盤として、これから若い人が南国市に住んで、働き、レクリエーション、余暇を持て、そして勉学できる地域にしようとのが機運を図りたいと企画しています。
昨年は、健康文化都市のモードル市に指定を受け、その事務もスタートしました。

文化の森整備など健康を基本としたまちづくりの普及、渗透を図りたいと企画しています。
南国市は自然と文化的の香り高い活力のある産業都市の建設を目指しています。

地場産業の育成など重要な課題が山積しておりますが、若者の定住を進めるための受け皿となる産業義務機関の整備（南国オフィス・アルカディア）や良好な居住環境など議論も拠点都市への取り組みに大いに協力していくたいと思います。

司会 あけましておめでとうございます。
新春座談会は、二十一世紀の夢ある南国市を創造してみたいと思います。最初に市長・議長さんの新しい年にあたつての抱負をお聞かせください。

市長 あけましておめでとうございます。
今年は、なんとか・こうち拠点都市指定実施事業の幕あけもあります。

陸・海・空のゴールデン・トライアングルを生かしながら「職・住・遊・学」の機能の整った魅力ある拠点都市づくりが進められます。十カ市町村圏域の中でも南国市は、二つの拠点地区（ザ・ごめんバ



出席者

○大田行治南国市長

○第幸龍南国市議会議員

○種原口剛さん

○椎山誠さん

○西森真理さん

○武田真紀さん

○清和女子高等学校

○田園都市研究会議員

○高木弘輔さん

○高丸東工業高等専門学校

○高知工業高等専門学校

○西森真理さん

○高知農業高等学校

○西森真理さん

○高木弘輔さん

○高丸東工業高等専門学校

○高知工業高等専門学校</

